

進路を考える会 議事録

コース：国際・外国語系 大学、学部名：横浜市立大学国際教養学部国際教養学科

・進路を決定した時期と、その大学を選んだ理由を教えてください。

公立なので、金銭的に楽。

英語が得意という訳ではなかったが、好きという気持ちが強かった。専攻にすると辛くなると思ったので、幅広く勉強できる観点から大学を探して、市大に決めた。津田塾の英文と迷ったが、市大の方が幅広いことができることが決め手になった。

・どのような入試方式でしたか？また併願校はどのような基準で選びましたか？

指定校推薦

最初から推薦を考えていたわけではないが、高校生活の3年間を振り返ってやってきたことが加味してもらえる推薦に決めた。

・本格的に、受験勉強を始めた時期はいつですか？

指定校推薦のために1年の時から意識していた。性格的にテストで悪い点を取りたくなかった。行事を積極的にやっていたので、そのせいでできないとは言われなくなかった。振り返れば、1年の時からまじめに勉強をしていた。

3年から塾に通った。一般入試も考慮して勉強を始めた。

・どのような勉強方法でしたか？

行事に放課後を取られていたので、授業内でできるだけ理解するようにしていた。後からではなく、授業内ですべて吸収できるように心がけていた。

夜は眠いので、朝勉強するようにしていた。

3年で塾に通い始めてからは、平日6時間、休日10時間はやっていたと思う。

その日にやることを決めて、終わるまでは塾の自習室から帰らないという方法にしていた。時間を決めるより内容を重視した。

・おすすめの参考書はありますか？

日本史・世界史が苦手だったので、物語でとらえるために「実況中継」を使った。ストーリー、流れをつかむことができた。

英語が苦手だったので、学校で使っていた「ニューアングル」「フォレスト」を使った。詳

しく載っているなので、文法の辞書として使った。

・部活や委員会、行事との両立についてアドバイスをお願いします。

行事、部活が忙しかったので、勉強はとにかく授業内。それ以外は合間の少ない時間を有効に使った。朝早めに学校に来て勉強した。

・1年生または早くからやっておいた方がいいと思うことはありますか？

挑戦すること。行事だけでなく授業も。神奈総ならではの変わった科目・授業を苦手でもあえて挑戦してほしい。せっかく神奈総に入ったのだから、他ではない挑戦をしてほしい。

・受験を振り返り、感想を聞かせてください。(家族にしてもらって嬉しかったこと、嫌だったこと)

精神的に弱いタイプだったので、塾のピリピリムードや陰口みたいなのが辛かった。友達存在は大きかった。夢がまっすぐ決まっている友達が多くて、刺激になった。家族からはあまり干渉されなかったのも、それがうれしかった。励まされるとプレッシャーになるタイプなので。

・大学の授業内容、学校生活全般の感想を聞かせてください。

また、入学前と印象の違いはありましたか？

まじめな校風。はっちゃけたい！と思っている人には向かない。国際教養学部は幅広く学ぶ、とても充実している。TOEICを受けて、点数が到達しないと進級できない。

・現役生に伝えたいことがありましたら、ぜひお話しください。

指定校推薦のイメージは「楽」だと思うけど、そんなことはない。早いうちから頑張って、苦勞して勝ち取った人。

とにかく勉強はしておいた方がいい。

先生と仲良くしておくと、質問などもしやすいのでいいと思う。

<質疑応答>

・資格は何を持っていますか？

英検（2級）

・将来の夢は決まっていますか？

高校で決めなかったが決まらなかった。大学に入ってからやりたいことが増えたので、無理に高校で決めなくても、将来の夢を決めるために学部を選ぶのもありだと思う。

・塾の決め方はありますか？模試はどの程度受けていましたか？
自分の性格を考えて、人数が少なくて対面の城南予備校に決めた。
模試は塾で毎月あった。